

宇治情報

No.125

(体験集通算 475号)

宝 蔵

飛 躍 の 信

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行

清 水 志 郎

合掌ありがとうございます

宝蔵会の神の子の皆様ありがとうございます。皆さまには、常日頃より多大なるご愛念を賜り、心より感謝申し上げます。

「朝起きたらまず、今日も良い一日が始まることに感謝する。』それって、無理がある



んじゃない』と思う人がいるだろうが、まずは良い日と自分で決めてしまおうだ」(『46億年のいのち』二十一頁)
わたし達は、個の力や自力の信念を頼りとして、善一元の信

仰を確立しようとかむしやらになる必要はなく、すでに実相世界は今此処に在るのだから「決めたら良いのだ！」と、教えていただいています。白鳩会総裁谷口純子先生のこのお言葉も、わたし達に、無限の安らぎと希望を与えてくださいます。そして又、「決めなさい！今までの人生が最高の道であったと決めなさい！」と、先に本山をご退職された榎本一子講師が、いつも話されていた『決定』の尊さが魂に蘇ります。

信仰とは、「決めて！実践！そして体感！」この繰り返し無限生長の道であると云えます。そして、この最も重要な出発点である「決める！」と云うコトバの中身とは、「飛躍の信」であり、「いのちの直観」なのです。「神様は完全だから完全だ！神の子だから神の子だ！物質は無いから無いのだ！肉体は無いから無いのだ！罪も迷いも病も（次頁に続く）



本来無いから無いのだ！絶対大丈夫だから大丈夫だ！必ず良くなるから善くなるのだ！」。これは、「神様の權威のコトバ」です。現象的な理論や体験の積み重ねは、「いのちの味わい」と「飛躍の機縁」を授かる尊い価値を有しては、決してたどり着くことのない「絶対価値の宣言」なのです。

また、それは、実相世界の真実を如何に素直に受け取りきるか、遠慮一切なしの受け取り上手となるか、この信仰姿勢の話でもあります。わが家の四歳になる長男健真くんは、よく私に向って、「パパ！僕のこと大好きですよ！」と自信満々のどや顔で尋ねてきます。「もちろん、健ちゃんのこと大好きだよ！」と、私が答えると、さらに余裕満点のどや顔で、「わかってるよ！当然だね！」と云った顔でニコツとして頷きます。私は、その悦び満点のどや顔を見るたびに、猛烈な幸福感に満たされるのです。受け取り上手な人は、愛を円環させる最高の与え上手な人で

あり、長男のその姿の奥に、信仰者の神髓の光を感じるのです。

生長の家の御教えは、「実相のコトバ」から出発する道、真実実相の御光のみを歩み続ける道を教えてくださいました。折角、この宇宙最高の御光に

随想

信仰の原動力

先日、妻の故郷である北海道に帰省しました。いつも家族揃って温かく迎えていただき、幸福な時間を過ごして参りました。両親揃って生長の家の家庭で育った妻は四代目にあたります。義祖父母も集まった夕食では、各々悦びを語りながら、いつしか信仰の話になっており、信仰が日常に溶け込むとはこういうことかと感じました。その中で父方の義祖父が、以下のような体験をお話してくださいました。

当時は奥さんだけが生長の家を信仰していました。四十代の頃、社内で問

触れたのですから。永遠なる御光に触れることが出来たのですから。これからも素晴らしい神の子の皆さまと共に、「いのちがいのちをいのちする」、「自然と共に伸びる運動」に邁進させていただきます。

祈願部 神癒祈願課

千羽 真平



題のある部下が次々と自身の元にも集められました。ストレスから胃がただれる日々が続く、次第に消化のいい煮物しか食べられなくなり、「当時はガス代が高かった」と義祖母が笑顔で振り返っていました。いよいよどうにもならなくなり、初めて練成会を受け

になりました。練成会では班長に任命され、五人の班をまとめることになりました。しかし、集まったのは四人だけ。話を聞くと、部屋の片隅で毛布にくるまって動かない青年が、残りの班員だということです。そこで、彼の毛布をひっぺがし、「ほら行くぞ！」と腕をかついで、半ば強引に神想観や行事に連れて回ることになりました。他の班員の協力もなく、一人で青年のお世話を続けていました。はじめは渋々引きずられていた彼も、三日後には「自分で歩きます」と初めて口を開きました。その後、義祖父が一足先に帰る際には、まるで別人のようにキラキラした笑顔で「ありがとうございます！」と、玄關まで見送りに来てくれたのです。「そういえば、俺なんで行ったんだっけか？」と来た理由も忘れて帰ってみると、なんでも食べられるようになっており、それ以来胃はキレイに治ってしまっただけです。さらに、会社に行くとあの問題のあった部下達が「俺今日は何したらいいですか！」とすっぴん見

違えていたのです。

そこから教化部職員や連合会長などのお役目を果たし、九十一歳になった現在もとてもお元気で、熱心に信仰を



続けておられます。「生長の家はすばらしいんだ！」と語るそのお姿

第六二回(四月)短期練成会

体験感想文

Y. U

(70代)〈男性〉

妻が十七年前より双極性障害になり今は入院して一年六ヶ月あまり、その上三十六歳の息子まで、昨年の九月頃うつ病になり会社を休んで自宅療養中。夫として父親として今後どう対応したらよいか正直分からなくなり、宇治の練成会に二十数年ぶりに参加しまし

は、つい先日の出来事のようにイキイキと輝いておられました。身をもって得た感動は何年経っても色褪せないものであり、信仰の原動力となるのだと教えていただきました。また、こうした諸先輩方が全国全世界で、今まで生長の家を繋いで来てくださったのだと感謝を深める機会となりました。皆様ありがとうございます。

た。

なんと練成会での最初の講話で、清水講師ご自身が引きこもりで、うつ病になり苦しんだけれども克服された体験を聴き、これも神様のお導きかなと思いました。病気を認めず実相円満全のみを見つめて「まずは自分が変わる事が大切である」と聴いて私の心が軽くなり、その後の講話も楽しくて私の心に真理の言葉 (7頁に続く)

2025年 第2回 神性開発 宇治 献劳練成会プログラム

5/16 (金)	5/17 (土)	5/18 (日)
<p>※ 敬告 本会では、お申し込みの人数を制限いたしております。お申し込みの人数が定員に達した場合は、抽選による参加となります。ご了承ください。</p> <p>※ 敬告 本会では、お申し込みの人数を制限いたしております。お申し込みの人数が定員に達した場合は、抽選による参加となります。ご了承ください。</p> <p>※ 敬告 本会では、お申し込みの人数を制限いたしております。お申し込みの人数が定員に達した場合は、抽選による参加となります。ご了承ください。</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：清水 志郎 「人類同胞大調和六章経」「聖歌歌詠集」</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45~7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い 8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 愛を与える喜び 岡田 伊都子 『夢の地平線』『聖経 真理の吟唱』</p> <p>9:00 休憩・笑い 9:15 地域貢献 「白山神社」清掃 自然体験及び俳句作り (白山神社周辺) ・バスで移動します ※雨天時は室内献劳式に変更</p> <p>11:45 昼食休憩</p> <p>13:00 聖経「大自然讃歌」読誦 清水 志郎</p> <p>13:20 開会式・挨拶 目等 泰夫</p> <p>13:30 講話 神の創り給ひ「生かし合いの世界」 目等 泰夫 『白々の祈り』</p> <p>14:20 休憩・笑い 14:30 献劳説明 献劳① 「新練成道場・食堂・大講堂」 廊下・階段・床・畳拭き</p> <p>15:20 休憩・笑い 15:40 献劳② 「大拝殿」1F廊下拭き・階段拭き 2F畳拭き・窓ふき 【大笑い】 目等 泰夫</p> <p>16:45 夕食・入浴休憩</p> <p>18:30 聖歌・笑い 18:40 経本「観世音菩薩讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>19:10 講話 あなたは神の子無限力 清水 志郎 『白々の祈り』・『詳説・神想観』</p> <p>20:00 「基本的な神想観」実修 清水 志郎</p> <p>20:30 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床 5:05 早朝行事 先導：岡田 伊都子 聖経「甘露の法雨」 「人類同胞大調和六章経」「聖歌歌詠集」</p> <p>6:30 感謝行(15分) 6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45~7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い 8:00 「万物調和六章経」読誦 清水 志郎</p> <p>8:20 講話 神・自然・人間は本来一体なり 岡田 浩二 『二百字日記2』『合本讃歌』</p> <p>9:00 休憩・笑い 9:15 献劳③ 「宝蔵神社・大拝殿」 神域清掃</p> <p>10:15 休憩・笑い 10:40 「祈り合いの神想観」実修 清水 志郎</p> <p>11:00 体験決意発表</p> <p>11:35 休憩 11:40 講話 報恩感謝の生活 目等 泰夫 『二百字日記2』『合本讃歌』</p> <p>12:30 開会式・使命行進曲・挨拶 12:40 終了予定 昼食をお召し上がりいただけます</p> <p>昼食前後に、JR宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを2本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記2 ・白々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・詳説神想観 ・聖経 真理の吟唱 《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 〔聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・聖経総々甘露の法雨・聖使命菩薩讃偈〕 ・合本讃歌 〔観世音菩薩讃歌・大自然讃歌〕 ・人類同胞大調和六章経 ・万物調和六章経 ・聖歌歌詠集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具 (シャンプーはありません。ご持参ください) ・筆記用具 ・着替え ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ・動きやすい服装</p> <p>《奉納金》 ・一泊4,000円 ・子供(3~12歳)2,750円 ・日帰り1,500円 ・子供(3~12歳)750円</p>

5月16日(金)〜18日(日)に「献劳練成会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

★ 2025年5月31日、6月1日プログラム ★

日付/曜日	テーマ	時間	講話 及び 行	講師
5/31(土)	善一元なる神への信仰	10:20～11:05	開会の祈り・無を透過し、神の子を生きよ	鶴飼 俊光
		11:15～12:00	善とは明るく楽しい幸福のこと	千羽 真平
		12:00～13:00	昼食・休憩	
		13:00～13:15	体験談	津曲 梓
		13:15～14:00	「感謝」する心の中にこそ「天国」がある	田野 靖彦
		14:15～15:00	四無量心は神の愛にして、「人間神の子」の証なり	清水 志郎
6/1(日)	祈り合いの神観	15:00～15:35	「蓮華日宝王地観」実修・閉会の祈り	清水 志郎
		10:20～11:05	開会の祈り・根本的な善業は、神の善意を信ずること	清水 志郎
		11:15～12:00	ハイハイ、私は神の子でございます	新宮 一
		12:00～13:00	昼食・休憩	
		13:00～13:15	体験談	水谷 公美
		13:15～14:00	「悦び」のみが神の御心である	岡田 伊都子
		14:15～15:00	神意を生きる	目等 泰夫
		15:00～15:35	「祈り合いの神観」実修・閉会の祈り	目等 泰夫

◎テキストは両日「生長の家ってどんな教え?」
「伸びゆく日々の言葉」を用います。

◆お申し込み方法

事前予約制となっております。参加前日までにお申し込みください。
申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、下のQRコードから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。

◆奉納金 大人 1,500円/子供(3～12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

発熱、息苦しさ、咳、だるさ等で体調不良の方



申込フォーム
QRコード

土日講話参加者の宿泊を受付いたします

◆受付対象者

・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土曜日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

・**宿泊2日前の木曜日の17時まで**に、お電話(練成部：0774-21-2153)で、予約手続きをしてください。

・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



早朝行事にも
参加できます

★JR宇治駅・京阪宇治駅への出迎いのバスのご案内

・出発時間：京阪宇治駅 9:40 発、JR宇治駅 9:55 発

・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)

出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。

ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。

ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。)



(3頁から続く)がスーッと入ってくるのを感じました。美味しい食事に広い浴槽もあり、ホテルに泊まっている気分でした。本当に楽しい二泊三日の練成会でした。

自分の心が変われば人も世界も変わるということ、その為には毎日の神想観が大切であることを学んだので、実行します。妻と息子の笑顔が見れるようになる為に参加して本当に良かったです。

F. N

(60代) (女性)

合掌ありがとうございます。いつも『宝蔵』を楽しみにして拝読させていただいております。拝読し、短期練成会があることを知りました。宇治での練成会は参加したことがなく、四月の暖かい桜の見頃のよい季節となり、参加させていただきました。

コロナ前は地元教区の練成会に参加したことはありません。コロナ後は地元教区での練成会はなく、今回の参加

が久し振りで嬉しく、魂が悦び、人間の神の子の真理をわからせていただきました。

そして両親への感謝ですが、両親も高齢になり手足が以前より筋力低下し、子である私たちの介護を要するようになりました。日々に追われ、現象に追われ、両親への感謝を忘れがちになっていました。今回改めて父母への感謝に心が感動しました。また、浄心行では自分で書いた浄心文を燃やし新たに新生でき、よい体験ができました。

これからは、常に言葉の力で「わたしは神の子である」と繰り返し念じて、神想観の実修を行って参ります。日常生活に



幽斎殿での講話

おいても、悪しき想念があらわれても観の転換で心を明るい方向に、楽しく、前向

きに感謝の方向に切り換え、神の子を表現していきます。

三日間、素晴らしい時間に感謝申し上げます。お食事もおしゃれな料理でおいしく、感動しました。とても充実していて、また次回参加したいと思っています。

S. M

(80代) (女性)

昭和五十一年八月一日からの短期練成会に参加させていただいたのが、生長の家との出会いでした。もしあの日あの時、この尊いみ教えにご縁をいただいてなかったなら、どんな人生を送っていたらうかと思えます。

おかげ様で「人間神の子」の真理に目覚め、多くの先達の方々に導かれ、ひたすらに求道と伝道が続けてこれましたこと、ただただ感謝しかありません。ありがとうございます。

過日、愛する孫を亡くしました。四十九日の法要と納骨をすませました。その孫の供養をしたいと思ひ参加した

のです。先祖供養祭で招霊祭員をさせていただきました。来る前に五十枚程霊牌を書かせてもらいました。なんと私の席にご先祖様の霊牌、孫の霊牌が置かれてあり、涙ながらに招霊させていただきました。「大丈夫だよ」と言っていたように安心致しました。

今回の練成会で特に感動したのは淨心行でした。父母を通して限らない神さまの無限の愛につつまれ、生かされ愛されていることがより一層感動をもって実感されたからです。ありがたくて、ありがたくてあたたかい涙が溢れました。

これからも三正行を実践し続け、すばらしい宇治練成会にどなたかをお連れして参加させていただきます。

T. K (70代) (男性)

右目が落屑緑内障です。

父さん母さんに、前回の練成会よりしっかり感謝できました。淨心行も前回より懸命にしました。罪は無いんだと、相手を完全に許せました。



本山で採れたお茶の葉

練成会の参加前より、右目のモヤが少なくなっても見やすくなりました。目の周りの痛みも

減りました。ありがたいです。

これから宇治練成会に積極的に参加します。講師の方の話もとてもわかりやすいです。素晴らしいです。ありがとうございました。

S. I (20代) (女性)

会社の会長が生長の家を信仰していることもあり、研修という形で参加させていただきました。

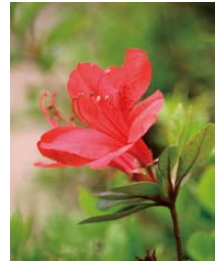
日頃から社内でのセミナーにて「事業に新生面をひらく祈り」を読んでいることもあり生長の家を知っていました

が、初めて体験することも多く、初参加の私にとっては少し戸惑うこともありましたが、講師の方々の話を聴いて自分自身を大事にすることも必要なんだと思いました。この研修で学んだことを思いながらこれからも仕事を頑張っていこうと思います。

K. S (20代) (女性)

会社の研修として参加しました。講話・悦びの座談会・神想観の実修・先祖流産児供養祭・淨心行に参加しました。

会社での会議・研修前に、笑いの練習を行います。その後の研修が明るくより良いものとなるようにするために。この三日間を通して笑いに対する思いが少し変わったような感じがしました。初日に講師が講話で仰っていた「楽しい嬉しいから笑うのではなく、笑うことでより良い感情が生まれる」という言葉が印象的でした。実際に講師の方々、受講されている方々の普段の笑い声や話し方、すれ違った時に「あ



りがとうございます。とかけてくださることも、明るく生きて自分

で自分の人生を豊かにされているからなんだと改めて感じました。
私自身もこれから何かに思い悩んだり迷ったりした時は、この三日間のことを思い出して日々を過ごしたいと思いました。ありがとうございます。

H. W

(40代)〈女性〉

自分に最もふさわしい半身さんと結婚成就できるよう気持ちを新たに前進したいと思い、参加しました。

講話の中で「人間は肉体であるとの誤解が罪である」という言葉が深く心に響きました。自分には素晴らしい生命があるのに、不完全な部分が頭の中でぐるぐると巡ってしんどい時期もありましたが、少しずつ明るい面も感じられるようになってきました。

こうして時々宇治に来て真理の話を聴いて、素晴らしい生命の自分がここにいる、素晴らしい父母の愛の生命と一体である自分なんだと再確認できる環境にすることが、本当にありがたいと思います。そう思えた時、不完全な肉体の自分ではなく神の子の素晴らしい自分なんだと思えることができます。こうなりたいなど目標もたくさんありますが、今ある環境にまず感謝をする気持ち忘れず、神様に全托して前進していきたいと思えます。

去年からはじめている普及誌愛行を続け、何度か聖典をお渡ししている知り合いの方に購読者になっていただけよう、今自分にできる愛行を実践していきたいと思えます。そして生長の家の真理に出会わせてくれたご先祖様への感謝の気持ちを忘れず、三正行を深めていきたいと思えます。

E. N

(30代)〈女性〉

現在就活中で自分の方向性が分からなくなってきたことで、以前学生の頃に一



度練成会に参加したことがあり、今回母に勧められ、自分ももう一度やった方がいいかなと思いましたが参加しました。参加したことで、以前の練成会を思い出し、両親や私の周りの人たちがすべての物にも感謝するということや今実践したこと、心の中で何かが変わったような気がしています。また個人指導もしていただき、やはりお祈りを毎日して「何か一つ実践することが大切」ということを教えていただいたため、自宅に帰ってから実行したいと思えます。

今回の練成会で教えてもらったことを実行し、そして自分が現在方向性を見失っているこの状態から解放されるように、毎日難しいかもしれませんが少しでもお祈りをして、また感謝もしながら一歩踏み出すことが出来るように、しっかりと実践していきたいと考えています。

A. S (70代) 〈女性〉

最近では生きて行く希望も活力も無くなってもんもんとしてしまいましたら、带状疱疹になり右上半身にひどい痛みが広がり夜も眠れなくなり、気持ちを变えたいと思いいちち参りました。

父母に感謝が出来た事が嬉しかったです。まだ心底の悦びが湧いてこなくて、自分を情けなく思います。

一人生活の身です。三正行を毎日実行するように努めます。周りの方に感謝を忘れず、恵みに感謝を忘れず、精いっぱい仕事に心を込めてやっていきたいと思っています。色々悩みがありますが、「私は神の子実相田満完全、毎日あらゆる点において一層良くなる」と念じ感謝の生活を送ります。地球環境を考えながら生活します。ありがとうございます。

C. T (70代) 〈女性〉

今回、三月に息子の三回忌を終え、

宇治の宝蔵神社にお詣りしたいと願っていたら、娘が「一緒にいきたい」と言ってくれて、夫の許可を得て短期練成会に参加でき、とてもありがたかったです。

振り返れば、三十数年前に母と第一回初詣練成会に参加した時、母がとても喜んでくれたことを思い出し、今度は娘と一緒に宇治の練成会に来たことは、きつとご先祖様、父母や息子が呼んでくださったのだと思えました。久しぶりの練成会は神様の大きな愛

〈神癒祈願のお礼状〉

娘の病氣と

父の怪我が快癒

T. I (女性)

娘が産婦人科でポリープが見つかり、



に感謝いたします。

に包まれたような楽しい嬉しい三日間でした。嬉しい楽しい神想観を行じて神の子の自覚を深めてまいります。食事もたくさんの小皿を用意してください、とてもおいしくいただきました。講師の皆様、お世話してくださいました皆様に感謝いたします。

別の病院で手術してもらったことになり、神癒祈願をお願いしました。幸いなことに子宮がん検査は陰性でした。その後、別の病院で二回の内診とエコーをしました。が、何も映りませんでした。医師によると、血の塊だったのではないかと、ということでした。本当に驚きました。神様に祈ってくださいましたお陰です。ありがとうございます。

また、父を介護施設で看てもらっているのですが、手の皮膚が弱くなつて

出血の治療をしてもらいました。「お陰様ですごく綺麗に治り、神の子病なしを教えてください」と母が連絡をくれました。私も母も朝夕、実相円満完全を祈るようになりました。神癒祈願をさせていただき、本当に素晴らしいことばかりで、感謝でいっぱいです。ありがとうございます。

息子が大学に合格

T. S (女性)

二年に渡り、息子の学校合格を祈願させていただきました。その間、神様やご先祖様に守護されているという安心のもとに、前向きに過ごすことができました。お蔭様で一年浪人して希



望の大学に三校合格することができました。

神様やご先祖様のご加護を感じる出来事ばかりで、心から感謝しております。息子は国立大学で学ばせていただきます。夢の設計士の道に進めることに、本人も心から喜んでおります。ありがとうございます。

孫が大学に合格

C. A (女性)

この度、孫が第一志望の大学に合格しました。去年から祈願を出させていただき一浪しましたが、自分の選んだ道に向かって一年間真剣に勉強に励むことができました。両親やお世話になった人たちが喜んでくれたことが、とてもよかったですと話していました。

自分の選んだ道を究めるために努力したこの一年間が、明るい未来に繋がることを祈念し、お礼申し上げます。

坐骨神経痛の痛みが緩和

S. M (女性)

この度は息子の坐骨神経痛の激しい痛みにより、祈願をお願いしました。すぐにお守りのお札をお送りいただき、誠にありがとうございました。

お札が届いてから三日目より、あの激痛が和らぎはじめ、日ごとに足の痛みが楽になったようでした。家の壁に伝わりながら歩いておりましたのが、外出も少しできるようになりました。正に祈願のお力によるものと、唯々感謝の思いでいっぱいでございます。まだ少し痺れが残っているようですが、それも祈願のお力で間もなく完治するものと信じております。本当にありがとうございます。

◆ 5月 宇治別格本山で行われる祭典 ◆

(すべて参列していただけます)

11日(日)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(火)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(月)10:00～ 末一稲荷神社月次祭

精霊招魂神社月次祭

6月7日(土)に「先祖・流産児供養祭」が練成会の行事として開催されます。
練成参加者以外の方でも、ご希望の方は是非ご参列ください。
※霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階お受け所にお出してください。

《 開催予定の行事 》

◆ 献劳練成会 5月16日(金)～18日(日)

プログラム及び詳細は4項に記載

◆ 短期練成会 6月6日(金)～8日(日)

プログラム及び詳細は5頁に記載

※宿泊は開催初日の前日の17時まで、日帰り参加は参加前日の17時までにお電話ご予約ください。

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

5月31日(土)、6月1日(日)開催

詳細は6頁に記載



宇治別格本山ネットフォーラム研修版

～宇治の講師陣と共に、真理研鑽のひと時を過ごしませんか?～

(「九折スタジオ動画」「登録ビデオ」を拝聴して、感想をシェアします)

◇参加希望の方はZoomミーティングに入り、ご参加ください。

・URL: <https://us02web.zoom.us/j/81447305227> ・ID: 814 4730 5227

◇視聴希望の方はFacebookグループ「生長の家宇治別格本山ネットフォーラム」に
入会し、ご視聴ください。※入会は無料です。

★分からないことがありましたら、お気軽にお電話(0774-21-2153)ください。

5月は22日(木)午後3時より開催いたします。ぜひご参加ください。



宗教法人生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。